



ASTON MARTIN
RACING

セブリング 12 時間レースで アストンマーティンレーシングが 2 位と 3 位を獲得

フロリダで行われていたセブリング 12 時間耐久レースにて、アストンマーティンレーシングは GT1 クラスの 2 位と 3 位を獲得するという見事なフィナーレを飾りました。

チームの 2 台の DBR9 は、レースを通じて申し分のない走りを見せました。007、そして 009 というナンバーのついたクラシックグリーン色のレースカーは、3.7 マイルのセブリング・インターナショナル・レースウェイ 661 ラップを完走、全 2,445 マイルを最高時速 168 マイル/時で走破しました。チームドライバーのトーマス・エンゲは、007 号車で GT1 の最速ラップ (1 分 56.573 秒) を記録しました。

ペドロ・ラミー、ステファン・サラザン、ジェyson・ブライートの 009 号車は、このクラスで勝利したコルベット 4 号車との長い戦いの末、合計 337 ラップで 2 位という成績をアストンマーティンに残しました。12 時間というレースを経て勝敗を分けたのは、1 分 28 秒という僅差でした。大西洋をはさんだもう一つの激戦は、チームのもう一台、トーマス・エンゲ、ダレン・ターナー、ニコラス・キエサがステアリングを握る 007 号車と、2 台目のアメリカン・コルベットとの間で繰り広げられ、このハラハラさせられる戦いは、チェッカーフラッグまで続きました。トーマス・エンゲは、激しく追い上げてくるコルベットを背後に抑え続けながら、レースを 3 位で終えるという成績を残しました。

2006 年のアメリカン・ル・マン・シリーズ (ALMS) は、3 月 19 日曜日 10 時 45 分に、晴天の下ドライコンディションで始まりしました。昼ごろまでに、17 ターンのコンクリートサーキットの温度は摂氏 36 度まで上がりました。アストンマーティンレーシングは、予選で 1 位と 2 位につきましたが、早い時点での高温で滑りやすい路面コンディションはどちらのレースカーについても油断のならないものであったことが判明しました。ピレリタイヤは新しく導入されたため経験は限られており、ライバルと互角に渡り合っていくために、チームには大きな試練が課されることとなりました。

ダレン・ターナーは、007 号車を一番手で走行し、GT1 の初めの 20 周、一位をキープし続けました。「スタートについては満足だった。うまく逃げ切ったし、最初の 10 周目ごろまではいいペースを続けられたので。でも 14 週目あたりまで来て僕たちチームは、レースカー後部のオーバーステアリングにひどく悩まされ始め、20 週にいたるところには、後続車を抑え続けることよりも、クルマを軌道上で走らせつづけることに僕は集中しなければいけなくなりました。」

レース中盤においては、009 号車がチームの活力を引っ張っていました。車輛のセッティングを変更した後、ラミー、サラザン、ブライートは、バランスが改善し、それまで問題となっていたオーバーステアも減ったと報告しています。3.7 マイルのサーキットの

165 ラップを終え、009 号車は、GT1 で 3 位を占めていましたが、セーフティカーに阻まれ 1 ラップ遅れました。007 号車は、GT1 では 4 位でしたが、121 週目での事故によって 20 分リペアストップをすることを余儀なくされ、トップから 13 周遅れることとなりました。リペアストップの原因は、サーキットのハイ・スピード・セクションにおいて、スピンによってダメージを受けていたボンネットとフロントウィングの一部が吹き飛んでしまったことでした。

レース開始から 9 時間、250 ラップを終えて、ヘッドランプが暗闇で点灯されるころ、チームは GT1 で 2 番手と 3 番手に位置していました。DBR9 の 009 号車の確実かつ安定したパフォーマンスに、前方にいたコルベットのメカニカル・プロブレムという要因も加わって、ラミー、サラザン、ブライトのアストンマーティンはクラスで 2 番手につきました。エンゲ、ターナー、キエサの 7 号車は、もう一台のコルベットとのバトルでポジションを獲得し、3 番手となりました。

レースの最終段階では、アストンマーティンの 009 号車のドライバーが 2 位を確実にした一方で、007 号車のトーマス・エンゲはコルベット 3 号車とのバトルを続けていました。最後の 10 周において、両者の差は 1 秒にも満たないものでした。

セブリング 12 時間耐久レースについてのお問い合わせ先：

伊原友子 Tel: +81 (0) 5404 8697 Email: tihara1@astonmartin.com
Sarah Durose Tel: +44 (0) 7801 265126 Email: sdurose@astonmartin.com
Stephen Webb Tel: +44 (0) 7899 065985 Email: swebb@astonmartinracing.com
Web site: www.astonmartinracing.com